

北杜市立小中学校適正規模等審議会経過報告会 記録

1. 会議名：北杜市立小中学校適正規模等審議会経過報告会
2. 日 時：平成20年9月2日（火）午後7時30分～
3. 場 所：白州中学校ランチルーム

進 行 ：白州中教頭先生

- (進 行) 審議会の報告が終わったところで意見、質問をお受けしたいと思います。では次長さんお願いします。
- (次 長) 6月12日より8地区の区長会の中で同様の説明をして参りました。また6月27日に北杜市のPTA連絡協議会の総会でも同様の説明をした中で保護者にも説明してほしい旨のお話があった。そのような経過の上で、本日は保護者の方のご意見をお聞きする機会を設けさせていただいた。これまでの審議会の趣旨、経過の説明をなす。
- (教育総務課長) 白州町における課題としては、平成19年度白州小学校の児童数は187人で6年生だけが2学級である。白州中学校は102人で全学年1学級となっている。これが10年後になると小学校が93人、中学校が55人と極めて小さな学校になると予想される。少人数学級ではきめ細かい指導ができるメリットがあるが、デメリットとして人間関係や学習意欲や競争心に問題が生じやすいということがある。また専任教師が配置されにくいこともあり、白州中学校でも美術と家庭科が非常勤講師である。部活動の数も少ない等資料に則り説明をなす。
- (進 行) これまでの説明についてご意見、ご質問をお願いします。
- (保 護 者) 流れとすれば理解できる。こういう説明は必ずしてもらいたい。審議会の経過等もホームページに載せているのはいいことだ。保育園の保護者にも召集をかけた方がよかったのではないか。今後のスケジュールについても逐一説明をしてもらいたい。いろんな考え方があるので聞く姿勢をとってもらいたい。他の地区の意見も情報公開してほしい。トップダウンで決まることのないようにしてほしい。
- (次 長) 説明責任ということだが、今日も第一の答申が出たということで、この会を開いた。保育園の保護者の意見も聞くようにとのことだが、審議会の経過等はホームページ、広報、閲覧の方法がある。多くの方の意見を拾い上げてほしいと区長会へお願いしているのでご理解いただきたい。他の地区の意見は今後ホームページ等で公開していきたいと考えている。平成19年から21年3月までに再編計画を立て、その後統廃合をし、平成28年には完結したい。
- (保 護 者) かがやきプラン、はぐくみプランは合併を行ってもこの基準を守るのか。
- (次 長) 山梨県の施策として小学校は30人学級が適当だろうということになっ

ている。はぐくみプランは中一ギャップが問題になっている中で、本来は40人学級だが、35人でもいいというものである。これらは、山梨県の方で廃止しないかぎりこのままと思います。

- (保護者) このプランだと小学校1、2年生、中学校1年生のみ適用されているが、それ以外の学年については、合併したら40人を目途に編成するというとか。
- (次長) 審議会の答申で1学級20人以上なので、北杜市は県の基準よりはきめ細かくしたい。基本的には国の基準が40人以上なのでその範囲の中で教育委員会としては検討していきます。
- (保護者) 現在の施設を使うとういうことだが、教室数が足りなければ40人になってしまうのか。
- (次長) 今は20人以上ということで、上限は決まっていない。教室数が足りなければ増築等で補っていきます。
- (保護者) 今きめ細かに見てもらっている現状があるので、クラスが増えるのはいいが、1クラスの人数が増えるのはどうかなと思う。
- (次長) 審議会の方に申し伝えておきます。
- (保護者) 保育園の保護者も当事者になり得るので、呼んだ方がよかったのではないか。跡地利用を考えると中心部の学校へ行くのではなく、自然環境のいい外側の白州等への学校へ行くほうがいいのではないか。崩壊集落にならないように、小学校だけは残してもらいたい。北杜市は広いので学校は広く点在させてほしい。
- (次長) 保育園も統廃合の問題がある。その審議会との整合性を取りながら小中学校の適正規模も考えていきたい。審議委員からも地形、文化等を考慮するよう意見が出ている。別の地区からは昭和の合併の時に同じ地域なのに2つの学校に分けられたことがあったので、そういうことはしないでほしいという意見があった。そういった意見も参考に審議されていくと思います。
- (保護者) 話を聞いてると役所が縦割組織でやってると感じた。連携をとってやってもらいたい。
- (次長) 部署は違うが、系列する重要な会議は一緒に一つの北杜市として考えてやっております。
- (保護者) 小学校、中学校が何校くらいの規模になるのか。
- (次長) 今は白紙状態である。今後皆さんの意見を参考に審議し、決定していきます。
- (保護者) 白州中は部活の数が少ない。これから8年後ではなくもう少し早くできないか。大武川地区はどういう扱いになるのか。
- (次長) 教育委員会としてもできるだけ早くしたいと思っている。大武川は地域性もあるので地元の方の意見を聞きながら、審議会の中で検討していきます。
- (保護者) 小学校単位で別れることがないようにしてほしい。

- (次 長) 審議会に伝えるが、この審議会は統廃合が目的なので今のままでよければ審議する必要がない。合併した以上は一つの北杜市という意識ももっていただきたい。
- (保 護 者) 学童保育はどうなるのか。
- (次 長) 担当部署と連携して検討していきます。
- (保 護 者) 学校を統合すると通学距離が長くなるので、スクールバスは残してもらいたい。中学校でも利用できればいいと思う。
- (次 長) 審議会へ報告します。
- (保 護 者) 清里から高根中学校に通っている親戚がいるが、夏休み等で学校がない日はスクールバスが出ず、部活動へ行くために親が送り迎えをしている。そういう日もスクールバスを出して欲しい。
- (次 長) 部活は授業ではないという基本的な考えがある。統廃合になれば出てくる話だと思うので、そういう意見があったことを審議会へ報告する。公共交通バスの見直しもしているので、それも兼ね合わせながら検討されていくのではないかと思います。
- (保 護 者) 給食センターが中心となる統廃合になるのか。
- (次 長) 須玉に新しい給食センターを建設しているが、そこに学校を建てることは考えていない。学校の給食室が使える間はそれを使う考えです。
- (進 行) 10名以上の方から貴重な意見をいただいた。最後に教育委員会からまとめをしていただきたい。
- (次 長) 生の声を聞かせていただいてありがとうございました。これを審議会に反映させていきたい。単組のPTA会長には機会があれば、今日お見えでない方からの意見も集約したいと思うのでお寄せいただきたい。この会の内容はホームページ等で公開します。
- (進 行) 各小中学校から全家庭に通知を配るので、ご意見があれば学校へ上げてほしい。学校から教育委員会へ送る。

－互礼－

時に午後8時39分